

協働事業（令和6年度活動事例）

女性への暴力防止のための護身講座

事業の内容

日常における「女性に対する暴力」を認識し、大切な自分の心と身体を暴力から守る方法を身に付けることを目的に、全4回（知識編2回、実践編2回）の連続講座を開催しました。

◆連続講座

○知識編

・第1回「女性に対する暴力の基礎知識」

17名が参加し、盛岡での事例を交えながら日常に潜む暴力に対する予防意識を高めた。

・第2回「女性のための使える制度・法律」

32名が参加し、暴力を受けた際に使える制度・法律、相談の方法などを弁護士から学んだ。

○実践編

・第3回「自分自身を守るための意思表示」

38名が参加し、いざという時に意思表示ができるよう、様々な場面を想定した対処法を学んだ。

・第4回「女性が女性から学ぶ護身術」

24名が参加し、カナダ発祥の女性のための護身術であるWen-Doによる身の守り方について、実際に体を動かしながら学んだ。

【実施主体】

Compass(コンパス)

【設立年月】 令和3年11月

【代表者】 代表 佐藤 真子

【主な活動実績】

○令和4年度

・「私たちは『買われた』展」実施

○令和5年度

・ジェンダー平等に関する2023もりおか選挙候補者アンケート実施

・市民たちのパープルライトアップ実施

○令和6年度

・ジェンダー平等に関する2024いわて選挙候補者アンケート実施

・第2回市民たちのパープルライトアップ実施

・「いわてジェンダーかるた」読み札募集

【協働担当課】

男女共同参画推進室

【令和6年度補助額】

344,000円

事業の実施を通して

暴力に対して我慢する、耐えるだけでなく、相談したり声を上げたりすることの大切さを参加者に伝えることができました。実践編を通じて、実際に参加者が対処法を体験する機会を提供することができたほか、盛岡市で女性相談に関わるもりおか女性センターのセンター長や女性弁護士から、専門的な視点での相談の方法・制度を伝えることができました。

参加者へのアンケートでは、「（ジェンダーの）モヤモヤをもっと話したい」「今後も言い返す練習がしたい」「子どもと一緒に護身術をしたい」などの要望が寄せられ、今後の市民活動に意見を活かし、盛岡市の女性をさらにエンパワーメントしていきたいと考えています。

(Compass)

